

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年10月13日（火）

2 確認箇所

- ・ Fタンクエリア（5／6号機浄化ユニット）
- ・ 6号機タービン建屋地下階

3 確認項目

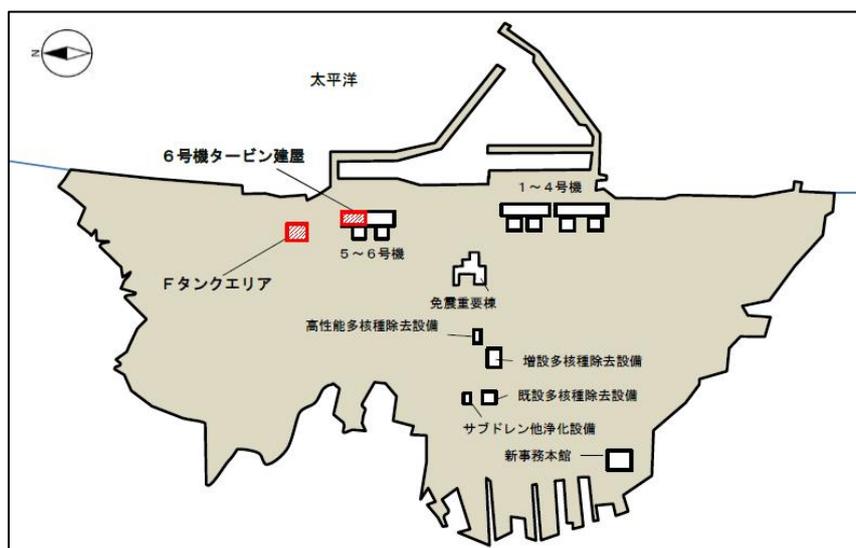
- (1) 5／6号機滞留水貯留設備浄化ユニットC配管フランジ部からの水の漏えいに関する対応状況
- (2) 6号機タービン建屋滞留水の状況

4 確認結果の概要

- (1) 5／6号機の滞留水貯留設備浄化ユニットC配管フランジ部からの水の漏えいに関する対応状況について

前回（[9月4日](#)）に引き続き、漏えいがあった5／6号機の滞留水貯留設備浄化ユニットCの状況を確認した。（図1）

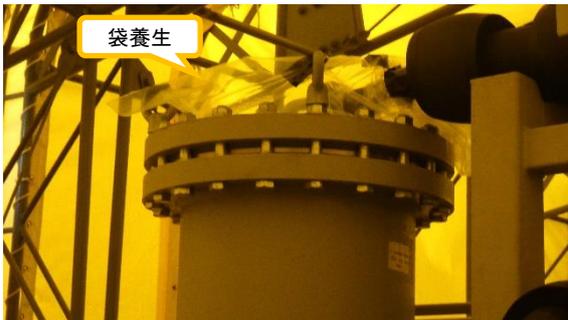
- ・漏えいが確認された浄化ユニットCの吸着塔は、漏えい箇所だけでなく、新たに吸着塔上部全体が袋養生されていた。（写真1）
- ・また、前は接続されたままであった吸着塔上部の配管が取り外されていた。（写真2）
- ・浄化ユニットC内部を確認したところ、新たな漏えいは見られなかった。
- ・東京電力によると、引き続き原因究明のための調査を実施していくとのこと。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
漏えいがあった吸着塔の状況



(写真1-2)
写真1-1赤丸部分拡大



(写真2-1)
吸着塔の上部の状況
前回(9月4日)撮影



(写真2-2)
同左
今回撮影

(2) 6号機タービン建屋滞留水の状況について

前回(9月9日)に引き続き、6号機タービン建屋滞留水の状況を確認した。(図1)

- ・滞留水の水位は地下階床面から約1.4mであり、前回確認時は約1.25mであったため水位が上昇していたが、東京電力が設定した管理値(床面+約2m以下)内であった。(写真3)



(写真3)

6号機タービン建屋地下階滞留水の状況

5段目の階段が滞留水に浸かっている

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。